

第1学年 学びのカテゴリー「遊び」

1年生は、小学校入学前までに遊びを通して、自立心や協同性等が育まれてきた。入学後大きく環境が変わる子供たちの安心感を高め、幼児教育との接続を円滑に行うことができるように、遊びという活動を継続している。また、遊びそのものが子供たちにとって楽しく、面白いという性質もある。遊びを通して、「自分ができることやしたいことを考える」「自分の長所に気付く」など、本校の第1学年で願う姿に迫りながら、自己実現に向かう資質・能力を育てている。

「たのしいあそび みいつけた」の単元では、トイレットペーパーの芯を使って様々な遊び方を見だし、より楽しむことができるように工夫していた。遊び方を試行錯誤することで、充実感を得ることができた。折り紙やぬり絵、絵本づくりなど様々な遊びの中から自分のしたい遊びを決め出し、繰り返し遊んできた。遊びを探究する中で、仲間と遊ぶことの楽しさに気付き、仲間との境界線が無くなるような遊びに夢中になる姿が見られるようになった。

「いきものとなかよし」の単元では、「生き物を大切にしたい」という願いを根底にもちながら、加納城址公園や運動場にある自然の中で遊びに没入している。年間を通じて、加納城址公園や運動場の生き物と関わることで、様々な気付きを獲得しながら自分の求める遊びを探究し続けている。運動場には、各学級に「愛着のある遊び場」ができ始めている。1組はビオトープ、2組は砂場、3組は秘密基地である。3組の秘密基地は、「加納城址公園での遊んだ秘密基地づくりを学校でもしたい」という願いから始まった。木の枝や蔓、石などの身近な自然を生かしながら、自分たちの願いに合った秘密基地『なかよしふぞくきち』をつくっている。生き物と触れ合い、自然や学級の仲間と一体になりながら、夢中になって遊びきる姿を大切にしている。

舟橋 和恵
佐藤 匠
上原 純

1年1組

年間指導計画

「学びの 카테고리」：遊び (全136時間)

第1学年の目標	(1) 問題解決力に関わって 願いに合った遊びを目指すことを通して、よりよい遊びになるように工夫したり、自分ができることを考えたりし、粘り強く取り組むことができるようにする。																			
	(2) 関係構築力に関わって 遊びの中で生じるジレンマやエラーに対して、より願いに合った遊びに近付けるための話し合い活動を通して、仲間の考えを肯定的に聞き、よりよい考えを生み出し、活動することができるようにする。																			
	(3) 貢献する人間性に関わって 願いに合った遊びを目指すことを通して、自分のよさに気づき、自分や仲間が幸せになるための方法を考え、仲間と共に行動しようとする態度を養う。																			
カテゴリー設定の理由	子供たちは、小学校入学前までに遊びを通して、自立心や協同性等が育まれてきた。入学後大きく環境が変わる子供たちの安心感を高めることができるように、遊びという活動を継続していく。また、遊びそのものが子供たちにとって楽しく、面白いという性質もある。「自分ができることを考える」「自分の長所に気付く」など、本校の第1学年で願う姿に迫っていく。																			
学びの基盤となる道徳的諸価値	節度、節制・個性の伸長・親切、思いやり・友情、信頼・規則の尊重・よりよい学校生活、集団生活の充実・生命の尊さ・自然愛護																			
学びを構成する要素	楽しさ 人 相手 仲間 集団 学校 植物 自然 季節 工夫 言葉 決まり 喜び 達成感																			
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
単元名(時数)	がっこうであそぼう (10時間)			たのしいあそび みいつけた (18時間)			みんななかよし だいさくせん (20時間)		もっど!みんななかよし だいさくせん (30時間)		ほくたち・わたしたちにまかせてよ! (28時間)									
主な学習活動	いきものとなかよし (30時間)																			
	<p>○附属小中学校のことを知るために、学校探検に対する願いをもつ。</p> <p>○学校探検する。(学級のみんなと→グループの仲間と)</p> <p>○くわしく知りたいと思ったことを学校の職員にインタビューする。</p> <p>○仲間に分かったことを発表する。</p> <p>○個人遊びの中から自分が楽しいと思うものを見付ける。</p> <p>○2年生からのプレゼントであるアサガオの種に対して願いをもつ。</p> <p>○育て方を自分たちで考えたり2年生に教えてもらったりする。</p> <p>○アサガオの世話をする。</p> <p>○春の生き物と慣れ親しむ。</p> <p>○加納城址公園での遊びを見付ける。</p>				<p>を新 取し 集い よす 遊 び を び 見 に 付 す る た め の に 工 情 夫 報 や</p>				<p>○学級の仲間との遊びに対する願いをもち、どんな遊びをしてみたいか考える。</p> <p>○遊びの計画・準備・遊びに誘う準備をする。</p> <p>○実際に遊んで、楽しく過ごす。</p> <p>○遊びを振り返る。</p> <p>○さらに遊びたい遊びを考える。</p> <p>○夏の生き物と慣れ親しむ。</p> <p>○加納城址公園で学級の仲間と遊びたいことを見付ける。</p>				<p>○これまでの遊びの経験や遊びを生かして、他学級や他学年等との遊びに対する願いをもつ。</p> <p>○遊びの計画・準備・遊びに誘う準備をする。</p> <p>○実際に遊んで、楽しく過ごす。</p> <p>○遊びを振り返る。</p> <p>○さらに遊びたい相手や遊びを考える。</p> <p>○季節イベントに合わせて遊びを計画する。</p> <p>○秋の生き物と慣れ親しむ。</p> <p>○加納城址公園での遊びを工夫し、他学級、他学年の仲間を誘って遊ぶ。</p>				<p>○かぞく(異年齢集団)や新しく入学する予定の子たちに対する願いをもち、楽しんでもらえるようにするにはどうしたらよいか、何をすればよいかを考える。</p> <p>○遊びなどの計画・準備をする。</p> <p>○実際に迎えて、楽しく過ごす。</p> <p>○やってみた内容を振り返る。</p> <p>○冬の生き物と慣れ親しむ、季節による自然の移り変わりを実感する。</p> <p>○1年間を通して、自分ができるようになったことを振り返る。</p>			
	<p>■床の約束を守らず迷惑をかけてしまう。 ■自分の好きな遊びが見付からない。</p> <p>●仲間と行きたい場所が違って思った場所へ行くことができない。</p> <p>【礼儀、親切、思いやり、感謝、節度、節制、よりよい学校生活の充実など】</p>								<p>■自分から遊びに参加できない。</p> <p>■ルールを守ることができない。</p> <p>●仲間の考えを受け入れることができない。</p> <p>【希望と勇気・努力と強い意思、個性の伸長、友情・信頼、公正公平・社会正義など】</p>				<p>■実際にやると、思っていたように楽しめない。</p> <p>■自分を自分たちで上手に進めることができない。</p> <p>●仲間とやりたいことが違う。●仲間とアイデアが対立する。</p> <p>【善悪の判断・自律・自由と責任、希望と勇気・努力と強い意思、個性の伸長、よりよい学校生活・集団生活の充実など】</p>				<p>■かぞくの好きな遊びがばらばらで内容が決まらない。</p> <p>■新1年生が喜びそうな遊びが分らない。</p> <p>■自分たちで遊びの準備を進められない。</p> <p>■自分の成長が分らない。</p> <p>●自分と仲間のやりたいことが両方できない。</p> <p>【家族愛・家庭生活の充実、個性の伸長、自主・自律、よりよい学校生活・集団生活の充実など】</p>			
	<p>■水やりなどの世話を忘れてしまう。 ■思ったように成長しない。</p> <p>●開引きをして芽が滅るのが嫌だ。 ●種物を採って遊びたいけど採ってよいかわからない。</p> <p>【生命の尊さ、自然愛護など】</p>								<p>・教室</p> <p>・砂場</p> <p>・グラウンド</p> <p>・特別教室</p> <p>・加納城址公園</p>				<p>・他学級・他学年の仲間</p> <p>・相手学級の先生</p> <p>・教室・特別教室・体育館</p> <p>・グラウンド、砂場</p> <p>・加納城址公園</p>				<p>・他学級・他学年の仲間(かぞく)</p> <p>・新1年生</p> <p>・新1年生を迎えることに関わる先生(教頭、部主任)</p> <p>・体育館</p> <p>・加納城址公園</p>			
	<p>・学校の先生</p> <p>・調理員 事務員 警備員</p> <p>・学校の校舎</p> <p>・かぞく(2年生)</p> <p>・加納城址公園</p>								<p>・国語：しらせたいな みせたいな</p> <p>・算数：なんじなんじはん</p> <p>・音楽：はくをかんじどうろ</p>				<p>・国語：みんなにしらせよう てがみでしらせよう</p> <p>・算数：たしさん ひきさん いろいろなかたち</p> <p>・音楽：にほんのうたを たのしもう</p> <p>・図画工作：おってたてたら さわりごこちはっけん</p>				<p>・国語：ことばあそびをつくらう これは、なんでしょう</p> <p>いいこといっぱい、1年生</p> <p>・算数：大きなかず ずをつかかってかんがえよう</p> <p>・体育：ボールあそび マットランド からだつくりあそび</p>			
<p>・国語：こんなものみつけたよ どうぞよろしく としよかんへいこう</p> <p>わけをはなそう おおきくなった</p> <p>・算数：10までのかず なんぼんめ かずしらべ</p> <p>・図画工作：小さなかたちいろいろなに すなやつつとなかよし</p>																				

1年1組 単元シート 単元名 もっと！みんななかよし だいさくせん (30)	本単元の目標		
	問題解決力	関係構築力	貢献する人間性
	①遊びの会に向けて遊びを工夫する活動を通して、学級遊びでの体験や経験を基に、粘り強く遊びの計画を立てたり、改善したりすることができるようにする。	①遊びの会に向けて遊びを工夫する過程で、様々な立場の仲間の気持ちに寄り添いながら、遊びの計画を立てることができるようにする。 ②仲間の考えを肯定的に聞き、遊びを改善することができるようにする。	①遊びを工夫する過程で、自分や仲間が笑顔になるために、自分にできることを考え、仲間と共に行動しようとする態度を養う。

活動の計画	○学年の仲間とも遊びたい、もっと多くの仲間と関わりたいと願いをもち。(関係①) ○「みんななかよし だいさくせん」の経験や体験を生かして、願いに合う遊びの案を出す。(問題①) (2)	○学年の仲間と楽しめそうな遊びを整理し、遊びの会の計画を立てる。(問題①) ○「自分もみんなも楽しい遊び」という学級の願いを基に、遊びが楽しくなるようにルールや約束を工夫する。(関係①) ○学級の仲間を相手に、遊びを検証する。(貢献①) (16)	○遊びの会を運営し、学年の仲間と遊びを通して関わる。(貢献①) ○実際に遊んでみた感想を聞いたり、自分たちで振り返ったりする。(関係②) (10)	○他にどんな相手と一緒に遊びたいか考え、会を計画する。(貢献①) (2)
(準備+遊びの会+振り返り) × 4				

加除修正欄				
--------------	--	--	--	--

想定される姿	<ul style="list-style-type: none"> 学年集会のゲームを想起し、他の学級の仲間とも楽しく遊びたい。 鬼遊びやボール遊びなど多くの仲間と楽しめそうな遊びをしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びの会をするために、ルールをまとめたり、役割分担をしたりして準備しよう。 本当にこのルールでいいかな。遊びの会の前に、学級の仲間に向けて検証したい。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通りに遊びの会ができた。 参加してくれた仲間は遊びを楽しんでくれたのか、感想を聞きたい。 自分たちで遊びの会を運営することができて嬉しい。もっと他の学級とも遊びたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 多くの仲間と遊び、仲良くなれた。 4組の仲間とも同じ遊びができるかな。 2年生や「かぞく」など、他の学年とも遊びたい。 家の人も招待したい。
---------------	--	--	---	---

実際の姿	・他のクラスや学年、全校のみんなと遊んで友だちになりたい。			
-------------	-------------------------------	--	--	--

● ジレンマ ■ エラー	■ どの遊びにすれば、みんなが喜んでくれるか分からない。	● 自分たちが考えたルールを守ってもらうことに意識がいき、遊びを十分に楽しめない。	■ 恥ずかしくて、他の学級の仲間に対して思うように話ができない。
	● 仲間とやりたい遊びが違う。	■ 自分の思うように会の役割が決まらない。	■ 様々な立場の仲間が楽しめる遊びにするために、何を工夫できるか分からない。

1年1組 本時案 (南体育館)

目標

「他学級の仲間と一緒に楽しく遊び、仲良くなりたい」という願いを基にしながら、ルールや遊び方を工夫したり改善したりする活動を通して、遊びに参加する仲間の気持ちを考えて願いに合った遊びの会を行うことができる。
(関係構築力)

本時 (8/30)

活動内容 (○教師の発問 ・ 予想される児童生徒の発言)	○教師の手立てと見届け
<p>1 本時大切にしたいことを共有する。 ○今日の遊びの会でどんなことを大切にしたいですか。 ・みんなが楽しい遊びにすることです。 ・あまり話したことが無い子となかよくなりたいたいです。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>3くみと1くみのみんなで たのしくあそび なかよくなろう</p> </div> <p>2 計画を基に、遊びの会を行う。 ○準備をして会を始めましょう。 あそびのじかん (1) ※ボールを回すとき、歌に合わせて回す。 ※ボールが止まったら、自分の名前や好きなものを知ってもらおうショータイムができる。</p> <p>3 困ったことを共有し、遊びを改善する。(進化タイム) ・ボールをわざとゆっくり (速く) 回すのは、やめたほうがいいと思います。 ⇒歌に合わせて回してもらおうといいです。 ・同じ歌ばかりじゃ楽しくないし、3組が好きな歌も入れるといいと思います。 ⇒好きな歌を聞きに行きます。 ・2クラスで輪になると、ボールがなかなか回ってこなくて楽しくないです。 ⇒一つの輪の人数を少なくすると何回もボールが回ってきてドキドキするので、楽しいと思います。 ⇒チームを分けると、一緒に遊べない子ができるから悲しいです。 ⇒メンバーを変えて、何回も遊ぶのはどうかな。</p> <p>4 改善点を踏まえ、もう一度遊ぶ。 あそびのじかん (2)</p> <p>5 本時の活動を振り返る。 ・3組のみんなと楽しく遊ぶことができました。3組の仲間の意見も聞きながら、もっと楽しく遊ぶことができ嬉しかったです。今度は、休み時間にも一緒に遊びたいです。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【プログラム】 あそび: ごろごろどっかん ①はじめのことば ②めあてのかくにん ③あそびのじかん (1) ~しんかタイム~ ④あそびのじかん (2) ⑤サークルタイム</p> </div>	<p>○願いの実現を目指す会であることを確認するために、「どんなことを大切にしたいですか。」と問う。</p> <p>○あそびのじかん (1) では、計画してきた遊び方で自由に遊ぶ中で、改善点に気付くようにするために、遊びの途中で「3組の子も楽しんでいるかな。」と声をかける。</p> <p>○遊びを改善する際には、主催者寄りの一方的な思いにならないようにするため、「3組の子はどう思っているのかな。」と問い、より相手の気持ちに寄り添うことができるようにする。</p> <p>○3組の仲間へインタビューをしようとする児童の姿を価値付け、全体へ広めたり方向付けたりする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>目標に迫った姿をどのように見届けるか 自分たちや遊びに参加する仲間の気持ちを考えて、仲良くなることのできるような遊びのルールを工夫し、改善している。(関係構築力) ・遊んだり話し合ったりする場における言動や、振り返りタイムでの感想交流から見届ける。</p> </div> <p>○振り返りタイムでは、遊びを改善したことによって願いが達成できたことを共有するために、振り返る視点を提示する。</p>

1年3組

年間指導計画

「学びの 카테고리」：遊び (全136時間)

第1学年の目標	(1) 問題解決力に関わって 願いに合った遊びを目指すことを通して、よりよい遊びになるように工夫したり、自分ができることを考えたりし、粘り強く取り組むことができるようにする。																			
	(2) 関係構築力に関わって 遊びの中で生じるジレンマやエラーに対して、より願いに合った遊びに近付けるための話し合い活動を通して、仲間の考えを肯定的に聞き、よりよい考えを生み出し、活動することができるようにする。																			
	(3) 貢献する人間性に関わって 願いに合った遊びを目指すことを通して、自分のよさに気づき、自分や仲間が幸せになるための方法を考え、仲間と共に行動しようとする態度を養う。																			
カテゴリー設定の理由	子供たちは、小学校入学前までに遊びを通して、自立心や協同性等が育まれてきた。入学後大きく環境が変わる子供たちの安心感を高めることができるように、遊びという活動を継続していく。また、遊びそのものが子供たちにとって楽しく、面白いという性質もある。「自分ができることを考える」「自分の長所に気付く」など、本校の第1学年で願う姿に迫っていく。																			
学びの基盤となる道徳的諸価値	節度、節制・個性の伸長・親切、思いやり・友情、信頼・規則の尊重・よりよい学校生活、集団生活の充実・生命の尊さ・自然愛護																			
学びを構成する要素	楽しさ 人 相手 仲間 集団 学校 植物 自然 季節 工夫 言葉 決まり 喜び 達成感																			
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
単元名(時数)	がっこうであそぼう (10時間)			たのしいあそび みいつけた (18時間)			みんななかよし だいさくせん (15時間)		もっど!みんななかよし だいさくせん (15時間)		ほくたち・わたしたちにまかせてよ! (28時間)									
主な学習活動	いきものとなかよし (50時間)																			
	<ul style="list-style-type: none"> ○附属小中学校のことを知るために、学校探検に対する願いをもつ。 ○学校探検する。(学級のみんなとグループの仲間と) ○くわしく知りたいと思ったことを学校の職員にインタビューする。 ○仲間に分かったことを発表する。 ○個人遊びの中から自分が楽しいと思うものを見付ける。 ○2年生からのプレゼントであるアサガオの種に対して願いをもつ。 ○育て方を自分たちで考えたり2年生に教えてもらったりする。 ○アサガオの世話をする。 ○春の生き物と慣れ親しむ。 ○加納城址公園での遊びを見付ける。 				<p>を新 取し 集い よす 遊 び を び 見 に 付 す け る た め の に 工 情 夫 報 や</p>				<ul style="list-style-type: none"> ○学級の仲間との遊びに対する願いをもち、どんな遊びをしてみたいか考える。 ○遊びの計画・準備・遊びに誘う準備をする。 ○実際に遊んで、楽しく過ごす。 ○遊びを振り返る。 ○さらに遊びたい遊びを考える。 ○夏の生き物と慣れ親しむ。 ○加納城址公園で学級の仲間と遊びたいことを見付ける。 				<ul style="list-style-type: none"> ○これまでの遊びの経験や遊びを生かして、他学級や他学年等との遊びに対する願いをもつ。 ○遊びの計画・準備・遊びに誘う準備をする。 ○実際に遊んで、楽しく過ごす。 ○遊びを振り返る。 ○さらに遊びたい相手や遊びを考える。 ○季節イベントに合わせて遊びを計画する。 ○秋の生き物と慣れ親しむ。 ○加納城址公園での遊びを工夫し、他学級、他学年の仲間を誘って遊ぶ。 				<ul style="list-style-type: none"> ○かぞく(異年齢集団)や新しく入学する予定の子たちに対する願いをもち、楽しんでもらえるようにするにはどうしたらよいか、何をすればよいかを考える。 ○遊びなどの計画・準備をする。 ○実際に迎えて、楽しく過ごす。 ○やってみた内容を振り返る。 ○冬の生き物と慣れ親しむ、季節による自然の移り変わりを実感する。 ○1年間を通して、自分ができるようになったことを振り返る。 			
	<ul style="list-style-type: none"> ■床の約束を守れず迷惑をかけてしまう。 ■自分の好きな遊びが見つからない。 ●仲間と行きたい場所が違って思った場所へ行くことができない。 【礼儀、親切、思いやり、感謝、節度、節制、よりよい学校生活の充実など】 								<ul style="list-style-type: none"> ■自分から遊びに参加できない。 ■ルールを守ることができない。 ●仲間の考えを受け入れることができない。 【希望と勇気、努力と強い意思、個性の伸長、友情・信頼、公正公平・社会正義など】 				<ul style="list-style-type: none"> ■実際にやると、思っていたように楽しめない。 ■自分を自分たちで上手に進めることができない。 ●仲間とやりたいことが違う。 ●仲間とアイデアが対立する。 【善悪の判断・自律・自由と責任、希望と勇気、努力と強い意思、個性の伸長、よりよい学校生活・集団生活の充実など】 				<ul style="list-style-type: none"> ■かぞくの好きな遊びがばらばらで内容が決まらない。 ■新1年生が喜びそうな遊びが分らない。 ■自分たちで遊びの準備を進められない。 ■自分の成長が分らない。 ●自分と仲間のやりたいことが両方できない。 【家族愛・家庭生活の充実、個性の伸長、自主・自律、よりよい学校生活・集団生活の充実など】 			
	<ul style="list-style-type: none"> ■水やりなどの世話を忘れてしまう。 ■思ったように成長しない。 ●閉引きをして芽が滅るのが嫌だ。 ●種物を採って遊びたいけど採ってよいかわからない。 【生命の尊さ、自然愛護など】 								<ul style="list-style-type: none"> ・教室 ・砂場 ・グラウンド ・特別教室 ・加納城址公園 				<ul style="list-style-type: none"> ・他学級・他学年の仲間 ・相手学級の先生 ・教室・特別教室・体育館 ・グラウンド、砂場 ・加納城址公園 				<ul style="list-style-type: none"> ・他学級・他学年の仲間(かぞく) ・新1年生 ・新1年生を迎えることに関わる先生(教頭、部主任) ・体育館 ・加納城址公園 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の先生 ・調理員 事務員 警備員 ・学校の校舎 ・かぞく(2年生) ・加納城址公園 								<ul style="list-style-type: none"> ・国語：しらせたいな みせたいな ・算数：なんじなんじはん ・音楽：はくをかんじどうろ 				<ul style="list-style-type: none"> ・国語：みんなにしらせよう てがみでしらせよう ・算数：たしさん ひきさん いろいろなかたち ・音楽：にほんのうたを たのしもう ・図画工作：おってたてたら さわりごこちはっけん 				<ul style="list-style-type: none"> ・国語：ことばあそびをつくらう これは、なんでしょう ・算数：大きい小さい ・音楽：大きなかす ずをつかかってかんがえよう ・体育：ボールあそび マットランド からだつくりあそび 			
教科等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・国語：こんなものみつけたよ どうぞよろしく としまかんへいこう わけをはなそう おおきくなった ・算数：10までのかず なんばんめ かずしらべ ・図画工作：小さなかたちいろいろなに すなやつつとなかよし 																			

1年3組 単元シート		本単元の目標		
		問題解決力	関係構築力	貢献する人間性
単元名 いきものとなかよし (50)		①四季の自然と触れ合いながら、自分のしたい遊びを決めることができるようにする。 ②よりよい遊びになるように遊び方を工夫したり、生き物を大切にしたりすることができるようにする。	①自分のしたい遊びを仲間へ伝えたり、仲間の考えを肯定的に受け入れたりすることができるようにする。 ②自分も仲間も楽しむことのできる遊びをつくることのできるようにする。	①願いに合った遊びを目指すことを通して、自分や自然のよさに気づき、そのよさを生かしながら、仲間が楽しむことのできる遊びをつくらうとする態度を養う。
活動の計画	○春の自然と触れ合い、お気に入りの生き物を見つける。(貢献①) ○2年生と加納城址公園へ行き、自然を生かした遊びを考え、実際に遊ぶ。(問題①) (8)	○春の自然との違いを見つけ、色や数、大きさなどの視点をもって観察し、自分なりに記録する。(貢献①) ○加納城址公園へ行き、仲間を誘って遊ぶ。(関係①) (10)	○秋の自然と触れ合い、気付いたことを自分なりにまとめながら、より楽しい遊びになるように工夫する。(問題②) ○秋の自然で遊べることを考え、自分と仲間が楽しめる遊びになるように工夫する。(関係②) (22)	○冬の自然と触れ合い、発見した事実を基にして四季の変化をまとめる。(貢献①) ○来年度の1年生に城址公園の魅力を伝えるマップを作成する。(貢献①) ○まとめたことを学級や他学年の仲間へ伝える。(貢献①) (10)
加除修正欄	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめに2年生と加納城址公園へ行き、公園の魅力を教えてもらった。 ・2年生からプレゼントされたアサガオの種を植えて、育て始めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・加納城址公園で遊んだ秘密基地を、学校の運動場にも作ろうと計画した。 ・秘密基地をつくるために、校長先生に手紙を書いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスレチックやツリーハウスなど、秘密基地づくりを始めた。 ・秘密基地に使う枝や木の実を集めた。 ・秘密基地の中に生き物基地もつくった。 	
想定される姿	<ul style="list-style-type: none"> ・タンポポの綿毛がどこまで飛ぶかやってみたいな。 ・ナズナで音を鳴らして遊ぼう。 ・シロツメクサでアクセサリーを作るよ。 ・城址公園で昆虫を探したいな。 ・アサガオが成長して嬉しいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アサガオの花で色水をつくって友だちのもの compared よ。 ・加納城址公園にいる虫の種類や数が春の頃と変わったよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・花や葉っぱの色が変わったり、枯れていたり、見つけた虫の種類が変わったりしているな。 ・他のクラスの友だちも誘って遊びたいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節によって違う遊びができて楽しいよ。 ・4組の〇〇さんと一緒に秘密基地で遊ぶことができて楽しかったよ。 ・大きなマップを作って来年の1年生に伝えよう。
実際の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・公園にはダンゴムシがいっぱいいで嬉しかったよ。 ・アサガオの芽が出て嬉しい。これからどんな風に育っていくのかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・秘密基地をつくるには時間が短いし、他の人も使う公園では難しいよ。 ・学校に秘密基地を作ったらいつでも遊べるから作りたいな。 ・枯れたアサガオで色水をつくるときれいで楽しかったよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・丸太を立てて基地をつくりたいけれど倒れたら危ないからどうしよう。 ・シーソーをつくって遊べたよ。 ・アサガオの種ができたから、新しい1年生にプレゼントしたいな。 	
● エラー ● ジレンマ	<ul style="list-style-type: none"> ■ やりたい遊びが見つからない。 ■ 思ったようにアサガオが成長しない。 ● 命ある生き物で遊んでよいか悩む。 ● 見つけた虫を持って帰りたいけれど、自然の中に残しておいてあげたい気持ちもあって悩む。 			<ul style="list-style-type: none"> ■ 計画したことが思うようにいかない。 ■ 誘った仲間が楽しめていない。 ■ 計画していたことよりも楽しそうなことがあって、その遊びを優先してしまう。 ● 自分がしたいことと、仲間がしたいことが一致しない。

1年3組 本時案 (北運動場、雨天時：南体育館)

目標

動植物に優しく接しようという心情を基にしながら、運動場にある1年3組の秘密基地「なかよしふぞくきち」を制作する活動を通して、学級の願いに合う秘密基地になるように、工夫したり粘り強く取り組んだりすることができる。(問題解決力)

本時 (30/50)

活動内容 (○教師の発問 ・ 予想される児童生徒の発言)	○教師の手立てと見届け
<p>1 秘密基地づくりに込めた願いを確認する。 ○どんな秘密基地にしたいのですか。 ・クラスのみんなや生き物が楽しめるところ。 ・学校の友だちが集まりたくなるようなところ。 ・加納城址公園にある秘密基地みたいに、自然のものをいっぱい使った秘密基地にしたいな。</p> <p>2 本時、それぞれがしたいことを活動するチームで確認する。 ・今日は、木の実を使って看板に飾りを付けて、もっと楽しくなるようにしたいよ。 ・もう少し丸太を動かして、椅子としても使えるようにしたい。 ・ダンゴムシたちが過ごしやすいように、もっと枯れ葉を集めたいな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>みんなが たのしいとおもう 「なかよしふぞくきち」をつくろう。</p> </div>	<p>○単元の出口を意識しながら活動できるようにするために、学級の願いを確かめたくて活動に臨むようにする。 ○見通しをもって主体的に活動を進められるように、それぞれのチームがしたいことを明確にする。 ○切実感をもって活動に取り組んだり、同じ願いをもった仲間と対話しながら協働的に取り組んだりできるようにするために、内容ごとにチームを組んで活動する。 ○「動植物に優しく接しよう」という価値観を基に行動を判断できるようにするために、「どうしてもっとたくさん木の実を取ってこないの。」と問うて、生き物を大切にしていることを自覚できるようにし、その判断を価値付けながら全体へ広める。</p>
<p>3 それぞれのチームで活動する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 22%;"> <p>【ツリーハウスづくり】 ・2つできたからもうひとつつくりたいな。 ・もっと大きい木でつくりたいけれど、倒れたら危ないからどうしよう。けがをすると、楽しくなくなるからやっぱやめよう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 22%;"> <p>【看板づくり】 ・文字だけだと少し寂しいから、自然の物を使って飾り付けをしよう。 ・木の実を付けたいけれど、ちぎってしまうとかわいそうだな。落ちているものを探そう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 22%;"> <p>【生き物基地】 ・ダンゴムシが過ごしやすいように、もっと枯れ葉を集めよう。 ・今いるダンゴムシたちにとってこの生き物ランドは狭いかな。もう少し広くしてもいいかな。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 22%;"> <p>【森の音楽隊】 ・自然の物を使って、音楽の授業でやったように楽器をつくるよ。 ・楽器で演奏できるようになったら、来た人がもっと楽しくなると思う。 ・どんな曲がいいかな。</p> </div> </div>	<p>○願いの実現に向けて活動を工夫できるようにするために、「みんなが集まりたくなる基地にするには、どうしたらよいかな。」と、願いに立ち返る声かけをしたり、「○○しているから、みんなが楽しい気持ちになりそうだね。」と価値付けたりする。</p>
<p>4 本時の学びを振り返る。 ○今日はどんな工夫をしましたか。 ・私は、看板の飾り付けを工夫しました。もう文字は書いてあったけれど、もっと楽しくなるように○○さんと考えて木の実や枝を付けました。落ちている木の実を集めたり、ボンドで付けたりするのは大変だったけれど、諦めずに付けることができました。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>目標に迫った姿をどのように見届けるか 学級の願いに合った秘密基地となるように、ツリーハウスや生き物基地などを工夫して制作している。(問題解決力) ・制作しているときの姿や、仲間と話しているときの発言、振り返りの発言から見届ける。</p> </div> <p>○願いの実現に向けて、問題解決力を発揮したことを自覚化するために、「どんな工夫をしましたか。」と問うて、振り返るようにする。</p>